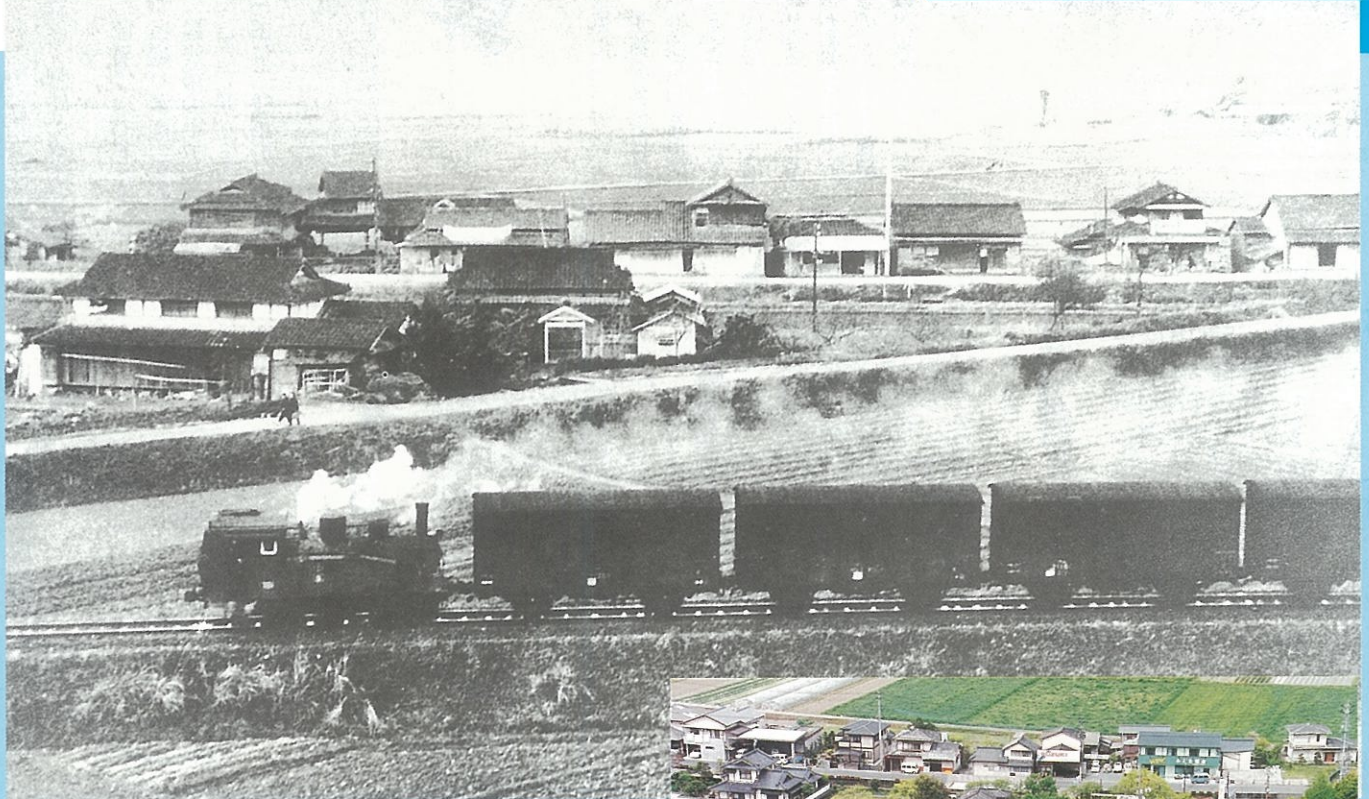




# 清流

発行 〒861-4696 熊本県上益城郡甲佐町大字岩下194 甲佐町議会 ☎(096) 234-1111 編集 議会広報編集特別委員会



昭和36年当時の記録写真

ミレニアム年を意識して  
甲佐町の歴史の変遷を  
懐かしむ —  
これが写真のテーマです。



平成12年の今

総合保健福祉センター **入浴料 200円** 三月議会で全議案を承認 2～3P

審議内容の要点 Q & A 4～6P

ブラジル人も東京甲佐会員 7P

6名が一般質問 8～13P

⑧佐藤良一 ⑨山内 勲 ⑩北畑常博 ⑪佐藤義郎 ⑫本田 新 ⑬中村幸男  
傍聴席から一言 龍小6年生が“三言” 14P

跡地

取得

など

三月議会で

承認

予算

町の意思決定機関としての議会は、議決の権限があります。

去る三月議会に町長が提案した議案は34に上りました。議会は提案された全議案を原案通り承認しましたがこの内、条例と予算は、議会の議決権の中でも特に重要な権限ですから、この二つをここで取り上げます。なお、議決に至った審議内容の一部は、後掲のページでも取り上げています。

こちらと合わせて必読ください。

**論点**

### 予算の特色

予算については、予算の各項目はすべて住民の負担に関わる事項であってその内容については、最終決定をするべき議会が責任を持つべきものといえる重要な議決権限です。

総額が落ち込みました。これは、前年度予算では448,018千円に達した保健福祉センター建設予算が新予算では姿を消したことが大きな理由です。

景気の落ち込みで町の財源が不足したために、貯えていた財政調整基金から275,488千円を取り崩して体面を整えています。

今年からスタートした介護保険事業のために113,663千円を支出して、これを介護保険特別会計の一つの財源としたことです。

宮林署甲佐貯木場跡地は、甲佐町土地開発公社が一旦購入し、これを町が公社から7年間で買い取る方式になりました。

### 各予算の推移

単位は、百万円

会計の名称		平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
一	一般会計	5,303	4,835	5,104	4,682
特別会計	国民健康保険	1,335	1,215	1,373	1,473
	老人保健	2,273	2,488	2,613	2,132
	介護保険	ナシ	ナシ	ナシ	867
	有線放送	44	53	48	51
	住宅新築資金等貸付	5	5	4	3

備考 水道事業会計予算は少し複雑なので、紹介は省きました。

### 宮林署跡地の購入

議会でもこれまでかなりの激論が飛び交った宮林署甲佐貯木場跡地の購入問題は、今回、甲佐町土地開発公社の事業分として一旦公社が購入することになりました。これで、甲佐貯木場跡地は過去の購入分とあわせ全面積を甲佐町側が取得することになります。

町は今後、公社が行う土地造成の費用などを含めて336百万円余りを公社側に7年間で支払う義務を負い、その金額は年48百万円から53百万円の間の金額です。

### 宮林署跡地の取得経過

昭和60年2月、甲佐町が購入  
面積 7,430.63平方メートル

平成12年3月、甲佐町土地開発公社が購入  
面積 13,133.83平方メートル  
土地価格 31,850万円

現在の高齢者健康広場分

今回購入分

### 総合運動広場として利用

土地を取得する場合に国と町側が取り交わした契約の内容は、次の通りです。

**用途** 総合運動広場（サッカー、ゲートボール、グラウンドゴルフなど）

**期間** 平成17年10月末までは、用途を守る約束があります。

総合保・福センター

税の前納奨励金

営林署

# 入浴料200円 全廃 全面積

## 条例

条例の制定・改廃は、自治体の意思決定となるものであり、議会が審議して、決定する重要な議決権限です。

この三月議会で審議して決定された条例の制定・改廃は、例年より数が多く、全部で42件でした。この件数を過去と比べますと、表の通りで、今年の場合はいぶん数が多い年にあたります。国の地方分権の推進

### 条例の制定、改廃の数の推移

	制定	改正	廃止
平成9年3月	1	21	1
平成10年3月	1	11	1
平成11年3月	1	4	0
平成12年3月	4	12	3

新たに制定したものは、甲佐町介護保険条例、甲佐町総合保健福祉センターの設置、管理及び使用料に関する条例などの4件です。いずれも今後の町のあるべき形を整えたものですが、

総合保・福センター  
入浴料200円

介護保険料月額  
平均3、290円

国保税の年間  
限度額六十万円

税の前納奨励金を  
全廃

三歳児までの  
通院費が無料

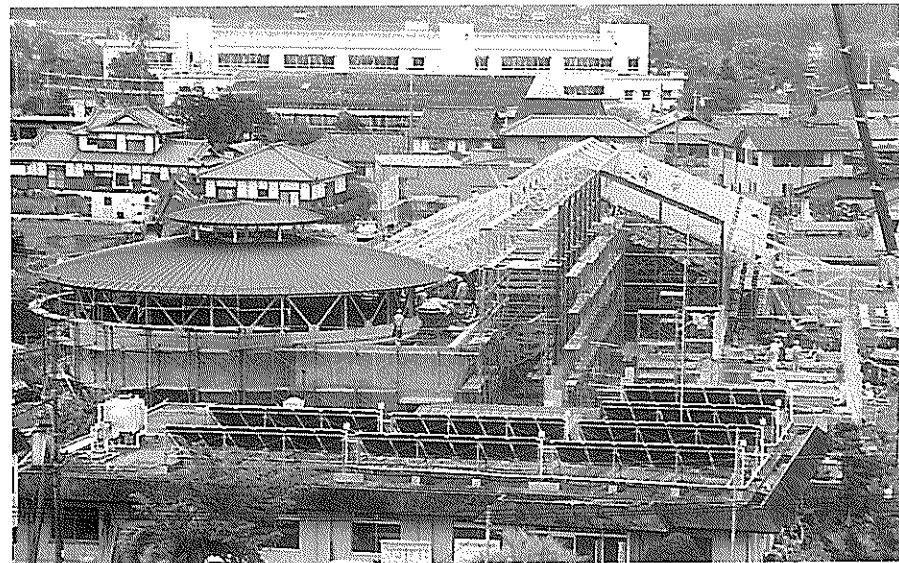
介護保険条例では、本町の平均保険料を月額3、290円、総合保険福祉センターの入浴料を200円にすることがそれぞれ承認されました。

また、これまでであった条例の改正は12件でした。主なものでは、甲佐町税条例の改正で前納奨励金が全廃となり、甲佐町国民健康保険条例の改正では、国民健康保険税と介護保険料（介護納付金課税額）が抱き合わせて徴収される仕組みから、年間最高限度額の水準が7万円上乗せされて60万円になることも承認されました。（ここでいう介護納付金課税額とは、満40才から65才未満の国民健康保険の被保険者に関係するものをいいます。）

このほかの条例改正によって、乳幼児の医療費助成制度においてはこれまで2歳児を3歳児までに拡大して通院費を無料に、これまで5歳児を就学前の

児童までに拡大して入院費を無料にすることが承認されました。

また、中小企業店舗の新築や改築の場合の利子補給制度がなくなる時期を迎えていたことから、今後3年間期間を延長してこれまでどおり助成することも承認されました。



7月オープンを目指す総合保健福祉センター

# これだけは まいておきたい

今期提案された条例案件および各会計  
予算案について審議が行われ、以下審議  
の要点を要約してお知らせします。

## 論 点

条例・予算審議より

Q & A

### 消防団の現状を どう考える！

Q 1

各行政区においても消防

団の団員確保に苦勞されて  
いるが特に昼間の火災の際  
が心配である。団員が勤務  
する事業所にも緊急の際の  
団員出動に対しての協力依  
頼も必要と思うがどう対処  
しているのか。また消防団  
の現状を思うときに将来に  
向けての部の広域化も必要  
と考えるがどう考えている  
のか？

A 1

消防団員が減少している  
現状において、役場職員も  
適齢期の職員は団員加入し  
ており、緊急時には、出動  
している。民間事業所への  
協力依頼、また消防団の広  
域化についても検討してい

### 町の危機管理に防災 行政無線設置の調査 費を予算化！

Q 2

きたい。

現在、矢部町では、防災  
行政無線を利用し緊急時の  
防災に対応されていると聞  
くが本町の場合、防災行政  
無線については、どういっ  
た内容か？

A 2

有線放送の場合、災害発  
生時には断線し情報が伝達  
できない事が考えられるの  
で防災無線を緊急自動車に  
搭載し、本部との往復通信  
が出来る形をとりたい、本  
年度その調査を行う。

### 公債比率15%は 黄色信号？

Q 3

公債比率が15%になれば、  
県からの指導が入ると聞く。  
本町の場合、平成16年度に  
は19・5%に率が伸びると  
説明を受けたが財政的にど  
う判断しているか？

A 3

予測の上でそういった公  
債比率になるが、該当年度  
については、繰上償還を計  
画しておりそのため率が上  
昇するもので、特別な県の  
指導等についてはないと判  
断している。

### ダイオキシン対策に クリーンセンターを 改修

Q 4

御船町との共同施設・ク  
リーンセンターの運営に甲  
佐町から1億6000万円  
程度を負担することになっ  
ていて昨年度に比較してか  
なりの増額予算となってい  
るが、なぜか？

A 4

ダイオキシン対策のため  
に今年度と来年度に施設改  
修を行う。そのため必然的  
に増加した。

Q 5

ゴミ処理施設の焼却灰に

については、現在は八代市の  
最終処分場に運搬投棄され  
ている。郡内においては、  
矢部、清和、蘇陽町で広域  
的な最終処分場の計画があ  
るということだが、当該の  
2町で建設するとすると莫  
大な建設費、維持管理費を  
伴うが、郡内の平坦部での  
町村で広域的に取組めば可  
能ではないかと思われる。  
今後の課題としてどう考え  
るか？

A 5

焼却灰についての処分施  
設については検討中だが相  
当の負担を伴うので広域的  
に考えたい。



団員確保が課題の消防団



ダイオキシン対策が必要なクリーンセンター

# 教育問題に質疑集中!!



どうなるか「ここに緑中ありき」

**Q 6** 待望の白旗小学校 プール建設、本年度着工

**A 6** 白旗小学校の整備を目指してプール建設に8000万円予定してある。保護者、学校関係者にとって待望の施設だがどういった構想か?

**A 6** プールの規模は竜野の小学校程度を考えておりプールの使用時期後、建設したい。

**Q 7** 現在の白旗小プールには、かつての緑川中のモニュメント「ここに緑中ありき」が建造されているが、なくしてしまうのか?

**A 7** 建造物の下に水道管が埋設されており管移設の問題もあって現在の位置に存続しておく事はできない。できれば別な場所に移設したいと思っっている。

**Q 8** 教職の資格をもって始めて教鞭を取るわけだが、最近の非行低年齢化については大変心配される場所がある。生徒の学力向上もさることながら人格形成が何よりも重要な事と思う。本町出身者の招へいも重要なことと思うし、そういった関係で教職員の人事面での努力はなされているのか?

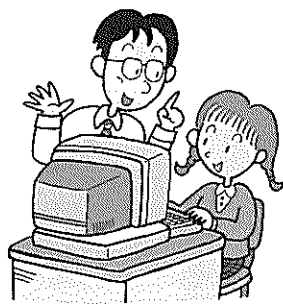
**A 8** 現在、町内の小中学校で地元出身者は5、6名程度しかおらず、今年も招へい

に積極的に動き幾分か実現したが、相対的には出身者が減っているのも現実である。しかし地元出身者に町に帰っていただき町の教育に頑張っていたらききたいという気持ちをもって今後も進めていきたい。

**Q 9** 学校のコンピューター指導の体制は万全か?

**A 9** 小中学校の児童、生徒のパソコン教育については各学校に設置されたが導入後の指導体制は万全か?

**A 9** 指導体制については、中学校で60%小学校で30%前後の先生が指導できると報告を受けている。指導者養成については、今後も全力を傾けやっていく。

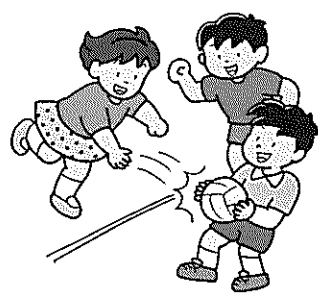


**Q 10** 先日、熊日紙上において甲佐高校の先生と甲佐幼稚園の保護者とが今日の子供の教育について懇談がなされたという記事が出ていたが、こういうことから学校教育だけでなく家庭教育、社会教育とが一体となつて解決していかねばならない問題だと思いが、今回の件をどう考えているのか?



甲佐高校の先生と甲佐幼稚園の保護者

**A 10** 子供の心の教育は、小さい頃からの教育が必要と感じており、今回は、高校からは4名出席され懇談が行われたが今後は機会を設けて他の保育園でも実施したい。

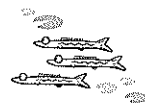


Q 11

甲佐独自の環境教育をこれまで数年進めて来たが、この成果の程はどうか？

A 11

学校教育の面では、環境に対する認識が高まってきて、ゴミの日を設けた実践も始まっている。社会教育の分野でも環境に対する実践活動が増えてきている。



家族介護にどういった取り組みをやっているのか？

Q 12

社会福祉協議会への補助金約1030万円の内、家族介護に関するものは、どういった取り組みをするのか？

A 12

在宅で介護を要する世帯の介護者やその家族のために、年4回程度、交流と親睦会を行う。80名の対象者が現在おられる。

父子家庭には医療費助成はないのか？

Q 13

母子家庭に対する医療費助成と同様に、父子家庭には、適用されないのか？

A 13

父子家庭については、現段階での医療費補助等は、ない。将来的には考えなくてはならないかとも思う。

リサイクル事業に対する町民の反応はいかに

Q 14

リサイクル事業が始まって1年くらい経過するが町民の反応はどうか？

A 14

11年度においては各部落に1ヶ所設定し計43ヶ所設けたが要望もあり今年度は49ヶ所に増設した。現在リサイクル推進委員の方々の協力により順調に事業が進んでいる。

体育協会補助金 390万円を予算化！

Q 15

体育協会への補助金が390万円予定されているがランドゴルフの種目部の発足を受け、その助成については、考慮されているか？

A 15

補助金を支出している甲佐町体育協会の理事会でランドゴルフ協会の新規発足の話があり、当該協会への補助金も考慮した。

県道三本松甲佐線の早期整備をめぐせ！

Q 16

現在、三本松甲佐線の道路改良については期成会の中で本町と砥用町2町で進められているが本町に比べて砥用町の方がその進捗がみえる。本町はどういった取り組みをやっているのか？

A 16

県道三本松甲佐線については工事するにあたり難所であり、工事進捗が進まな

いのが現状である。県の方に今後さらさらに強く要望していく。

安津橋下流に健康広場を計画！

Q 17

特定環境整備事業の本年度計画の内容は？

A 17

計画では安津橋左岸下流に30000㎡の面積があるが、建設省で低水位護岸と基盤整備を実施されるのでその後、町の方でランドゴルフ等の健康広場の整備を考えている。



活動中のリサイクルステーション（和田内にて）



建設省と町での整備が間近い安津橋下流域

本誌をご愛読ありがとうございます。このページは、ちょっと一服のページです。

# コーヒーブレイク

## 話題

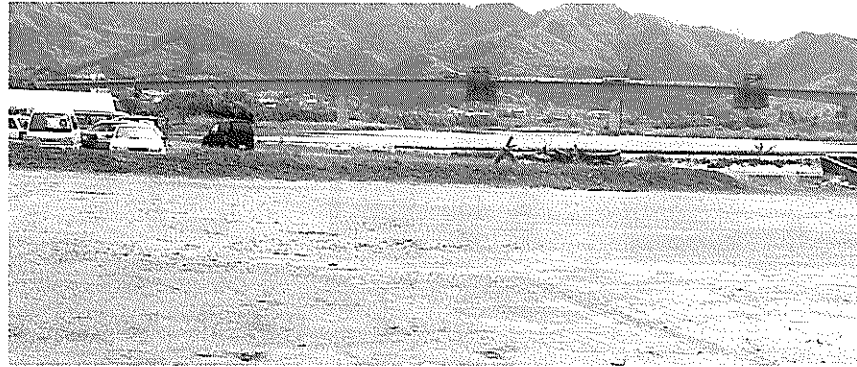
### 糸田の なごみ

糸田というと、50の行政区を代表する世帯数116の大集落。区長さんは本郷重行さんです。この糸田集落が、自前のグラウンドを作りました。

場所は、糸田堰のすぐ下流の右岸側。緑川の河川敷内で、県道から眺めると、ゲートボール場の左隣。この一帯は戦前から地域住民が牛馬の採草地などに大いに利用していた場所で、戦後は、本郷さん達がバレーボールや野球を楽しんだ場所でもあり、畜産関係者の共進会場で

あったりした場所。しかし最近では、ゲートボール場だけの価値観しかなかった（というところ、おこられるかな）。糸田の隣は北早川。そこには町営のグラウンドがあるのに、なぜグラウンドをという、素朴な疑問を本郷さんに伺いました。「町のグラウンドは利用が他所

と競合したり申込みの手続きなどに不便がある。足元にグラウンドがあれば、その煩わしさがない。」とのお答え。更に、「グラウンドゴルフ会場として使えば、楽に18ホールが可能。ソフトボールも出来る。他所の団体や個人からの借入も受けます。利用料は、未定ですが。」と、続いた。



甲佐大橋の眺めが抜群の糸田グラウンド

実際そこを見聞してみました。すると、グラウンドもいいが、眺めが抜群。視線を緑川の上流方向に向けると、堰があつて水面が輝き、その向こうに広域農道の橋、甲佐大橋が、横網の土俵入りのように構えています。なるほど、この地にホームグラウンドを作られた意図は、単に健康作りばかりでなく、おらが自慢のむらづくりにもなるし、憩いの場にもなるな、と感じさせられました。

本郷さんの「経費はどうしましたか」との愚問に対する「町からの助成は受けなかった。手作りのものを作った。」というご回答に、自立を地で行く自治の原点を諭された思いがしました。まさに、地方分権の最前線なのかもしれません。

# アラカルト 一品料理

## ブラジル人も 東京甲佐会員

東京甲佐会で、異色の人に出会いました。

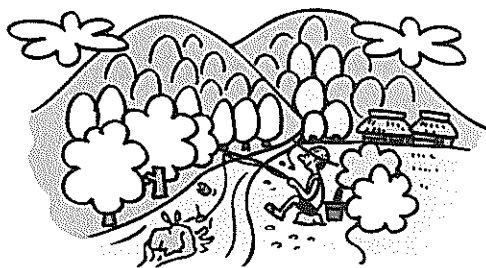
お名前は、早崎功さん。ご出身は西寒野。年齢は55歳。42年前、中学生の時に、ご両親に従いブラジルへ。現在はブラジルのベレンで、宮城県出身の奥さんと、ペッパー生産の農場を経営中で、国籍は日本とブラジルの二重国籍をお持ち。

実はこの人、10年前から単身赴任で日本に滞在中であり、そして東京甲佐会にご参加とのこと。ただし、2年に1回はご帰国される様子。

こうした人も参加される東京甲佐会の層の厚さと国際化に感

平成6年から始まった東京甲佐会。会長の田上末男さんのもとで、今回で7回目の総会が東京・帝国ホテルで行われた。この席上、会から甲佐町に対して一千万円の多額の寄付がなされた。甲佐の人材育成に役立てて下さいというもの。町は、6月の議会までにこの使い方を定め、議事に提出する方針である。

銘し、同時に、石川啄木の歌「ふるさとの訛りなつかし」の郷愁の想いが甲佐に向かうのだなど、自信を持たされた東京の一日でもありました。





# 一般質問

## 答弁

三月の議会では、6人の議員が執行機関に対して、状況や将来の方針等についてその事実や考え方を質しました。

**緑川堤防を桜の名所に!!** 佐藤良一議員

**建設省の理解を得て  
桜堤を造りたい**

町長

佐藤議員

以前堤防には、桜とハゼの木があつて、春には桜、秋には、紅葉が見事であつた。堤防改修工事でなくなり非常に淋しい。しかし今度、乙女地区に桜堤が完成した。今後町の計画は、

町長

乙女地区において建設省の理解を得て桜堤ができた。今後は、仁田子に桜堤を考

**認定農家と農業者年金は?**  
認定農家は65名、農業者年金加入は165名

佐藤議員

本町には、17の生産組合があり、町の支援を受けて大型機械を導入し、利用されている。去年の台風の災害時では、特に活躍した。小さな農家の手助けになっている。

本町の農業の現状を見る

時に、認定農家の育成を考えるが、現在の状況を知りたい。

経済課長

本町には、現在65名の認定農業者がおられ、認定した以外の方で、認定農業者候補者が36名おられる。作物ごとに5つの部会に分かれそれぞれ研修や同志会を

つくられている。

佐藤議員

農業者年金の加入者が激減しているが現況は?

課長

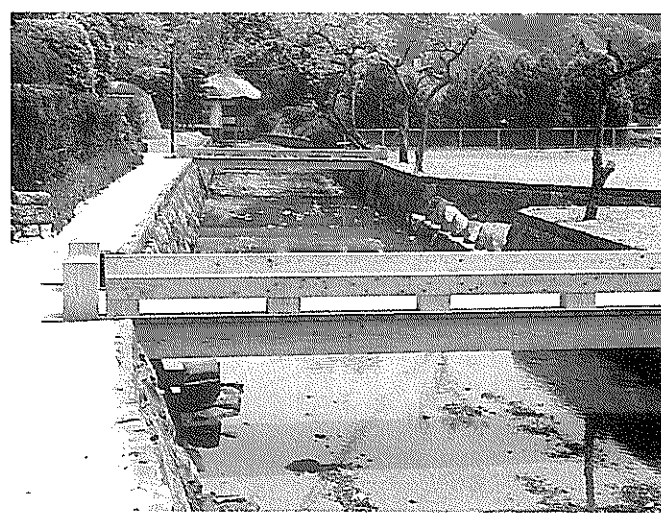
今現在465名の方が受給され、165名の方が加入され掛金を負担されている。

佐藤議員

掛金は、20年間負担するが、途中でやめられる方は、どうなるか。

経済課長

農業会議に申請されると一部が返金されますが、やめないで継続をお願いしている。また経営委譲年金も5年間出る。



公園化されたやな場下流域

**やな場下流の公園は?**

**大井手川の護岸整備と  
学習場の親水公園を**

佐藤議員

水環境整備事業において緑町付近が整備され、今、やな場の下流に公園を造成されているが工事の進捗状況を聞きたい。

耕地課長

やな場の下流の公園は、平成11年度において8000万かけ約9割方完成しました。残りは、次年度で完成させたい。

佐藤議員

やな場下流の公園の完成後の事業計画は、どの様に展開するのか。 耕田課長 新年度は、横田地内の大井手川の親水護岸整備を2ヶ年かけて行う。 その後、平成14年度において、甲佐小学校の上流付近に、子供達の学習場として親水公園を計画している。 また、大井手川にかかる樋門も整備する。



高齢化が進む農業経営



### 財政の見通しと 行財政改革への取組は？

山内勲議員

### 限られた財政の中 スリム化を

町長

山内議員

本町の財政状況の中で財政力指数、経常収支比率、公債比率の三点について、最近の三ヶ年をお尋ねする。  
総務課長

財政力指数では平成9年

が0・296、平成10年が

0・297、平成11年で約

0・292で、1に近い高

い指数ほど財政力がある。

経常収支比率では平成8年

が82・8%、平成9年が83・

2%、平成10年で85・2%

で、70〜80%が適切な目安

とされる。三点目の公債比

率は平成8年が11・6%、

平成9年が11・7%、平成

10年で11・5%であつて、

15%を超えると国、県の指

導がある。ちなみに平成16

年においては繰上げ償還を

する年で数字的に19・5%

の予測であるが、これにつ

いては指導はないと聞いて

いる。

### 行財政改革が 必要ではないか

### 町の組織を スリム化する

山内議員

近い将来本町も、投資的経費の財源に事欠く状態になると危惧する。四月から地方分権法が施行される時、現在の組織機構の見直しや、財政の健全化を図り、本格的な町の行財政改革を実施する必要があると思うが町長は如何、遂行されるか。

町長

限られた財政の中で組織機構のスリム化をする。

具体的には窓口業務の向上と効率化、保健福祉サービスの総合的な提供、事業の見直しによる課、係の整備統合等で、財政健全化を図りながら行政改革を続けていく。

### 農業の諸問題と振興施策は？

### 農地の流動化問題への支援を

山内議員

九州農政局の統計調査では甲佐町の農業生産額が、平成元年で46億3000万円、平成10年ではその数字が42億3600万円と減っている。これは農産物の自由化による価格の下落、農業従事者の減少や高齢化、また米の減反政策等によつての影響である。このよう

な状況の中、町の農業振興

の支援事業、そして農業ビ

ジョンの策定状況を尋ねる。

経済課長

支援事業については、農

協の生産部会の中に生産調

整対策研究費補助金がある。

また17の生産組合に助成し

ている。他に農協を通じ農

機具の導入、病害虫の対策、

畜産の方の振興対策に対応

している。

町長

農業ビジョンは今、部分

修正の作業中である。今後

町の特産である花卉園芸を

中心に野菜等の振興に農協

と一緒にやって支援したい。

特に今年には認定農家を中心

に農地の流動化問題への支

援をする。そしてリーダー

となる人等の人材育成も考

えている。

### 介護認定で自立の方への援助は？

### 自立への支援は福祉事業で進める

山内議員

4月から始まる介護保険制度の諸課題の対応で大変

また支援、要介護が必要でない自立の方がおられると思うが、この方々について

は介護予防の見地から、町としては何らかの支援が

要るかと思うが対応策は考

えてあるのか。

福祉課長

3月13日現在で、513

名の認定者の中で448名

の方の結果が出ており、自

立の方が33人、要支援では

68人、要介護1は118人、

要介護2は68人、要介護3

は70人、要介護4は61人、

要介護5は30人である。

町長

自立に対する支援は、町の福祉事業で進んでいて、

生活管理指導員派遣事業と呼んでいる。

事業として生き甲斐型の

デイサービス、痴呆予防介

護事業、老人の日常生活用

具の給付、緊急通報サービ

ス、触れ合いいきいきサロ

ン、高齢者と知的障害児と

の交流事業をやっていく。

今後、民間業者も介護保険

制度に携わってくるが、町

としては今までやってきた

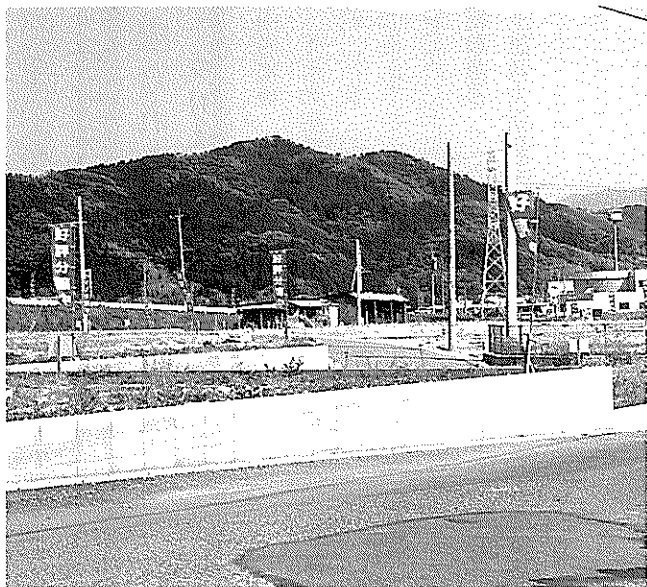
心のケアを含め、自立と判

定された方々の支援は適切

にやっていく。



食事中の介助を受ける高齢者



北早川の民間宅造地

## 財源対策として 住宅政策は？

北畑常博議員

### 企業の感覚を 持つて行く

町長

北畑議員

熊本県は国体の関係で箱物等の施設が出来、財政的に厳しいと聞く。また隣接

町村と比較した場合、甲佐

はいいように聞く。しかし

福祉も大事だがこれから先

の見通しをつけ、財政を押し

上げるべきだ。その一つ

の方法として、住宅政策で

安い土地を提供する様な事

を考えて、若い人達の住みやすい環境をつくるのが財政づくりではないか。

町長

過去の町長時代から住宅

サービス、社会資本整備は

行われていると判断する。

財源については、ご指摘

のように住宅政策では数値

目標を掲げ企業め感覚を

もって進めて行きたい。

## 中高一貫教育をどう考える？

### 県の教育次長に相談している

北畑議員

宮崎県の

私立の一貫

教育の学校

が実績をあ

げていると

聞いている。

また以前よ

りこの問題

を取りあげ

ているが、

どのような

勉強をされ

ているのか。

教育長

議員が尋ねられたのは、平成9年であった。法制化

されたのは平成11年の6月

である。五ヶ瀬町の話では、

県立学校の分校が廃止の危

機になった時、地元の4町

が県の方へ行かれ、知事が

中心となって現在の中等学

校が出来た。

学校教育課長

宮崎県下より生徒が来て

いて、教育意欲も非常に高

いと聞いている。

北畑議員

中学、高校の一貫教育に

ついて三種類の形態がある

が、その点についてどのよ

うな検討がされているのか。

教育長

県の動きとして1月13日

に第一回中高一貫校研究会

議が発足している。三ツの

形態というのは、一ツは中

等教育学校、二ツは併設型

の中学、三ツ目が連携型の

中学校、高等学校であって、

これが最も実現可能である。

しかし我が町の高校が県立

ということとで中学区域に関

する規則があつて困難と思

われるが、県への働きかけ

は研究会議の会長に話題と

して話している。また県の

教育次長に審議のある時は、

考慮に入れて欲しいと言っ

ている。

北畑議員

基本を忘れて、ことなか

れ式に片付けることはどう

かと思う。昔は文教の町と

言われていたが、今のまま

なら甲佐町は絶えるのでは

ないか。他地区からも人材

を入れ、追い付け追い抜け

の勉強をさせ優秀な子供を

つくるのが一貫高校の基本

ではないか。

町長

中高一貫教育については、

全国でもめずらしく、私と

しても非常に関心をもつて

いる。

また少子

化時代の到

来で社会問

題となるこ

とを踏まえ、

私なりに一

生懸命研究

をして行き

たい。



学校へ登校する中学生

## 熊本市内への道路整備を

### 県の方へ正式に申し入れたい

北畑議員

高速道路へつながる御船

への道路整備もいいが、そ

れよりも重要なのは熊本市

内への直線道路となる緑川

に沿っている道路の整備が

必要でないか。またその整

備が出来ないならば、他に

白旗地内に別の道路をつく

るべきではないか。そうす

ることによって人や物の流

通が良くなり、町の発展に

つながると思うが町長のお

考えを聞く。

町長

以前よりのご指摘であり、

構想としては捨ててない。

県の理解が必要であるが、

今後努力し、県の方へ正式

に申し入れたい。



老人施設での生活風景

超高齢化社会の将来像として自立支援にどう取り組むのか？

佐藤議員

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りであるが、施設サービスでは、特老が月額32万3000円、老人保健施設が35万3000円、療養型病床分が42万7000円、国が示した標準額を採用した。

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

3月31日現在、介護、要介護の認定状況では、申請者513名の内、448名が認定を受け、自立と認定された人が33名である。

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

佐藤議員

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅、施設の対象者は？

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

介護保険実施計画の内容を明らかに

佐藤義郎議員

推進主体が一体となり計画の実現に取り組む

町長

佐藤議員

町長

町民より、介護保険について解りにくい点が多いと聞くが、先ず申請者と認定者の数を明らかに。

在宅での要介護対象者が172名、施設での要介護対象者が171名で、在宅でサービスを受ける医療希望率は60%と見込んでいる。

佐藤議員

介護度別の保険からの支給額はどうか？

町長

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

在宅では、要支援から要介護の5段階、それぞれ資料に示してある通りである

町長 体制の基盤整備として、施設入所者の中で低所得者については5年間の保険給付を行い、在宅においては、訪問介護を受けている低所得者の個人負担を10%低くする事業を行う。

町長 今まで社会福祉協議会でやってきた介護と支援の状況は？



ハウス栽培中の農業者

町営バスにシルバー料金制度は？ 検討していきたい

佐藤議員

域の乗入れについても検討したい。

町営バスはお年寄りの足として、大きな役割を果たしている。又、お年寄りの介護を含め、社会生活に参加しやすい状態を作る事が必要で、バス料金を半額ぐらいにすることを考えるべきでは。

町長

町営バスの利用はほとんど高齢者の方が利用されており、負担の軽減、又地



高齢者の足としての町営バス

農業後継者対策

佐藤議員

日本農業を守り、農家の実態を考え、後継者対策を具体化する事が必要であり、農業をする人に月額15万円程度与え、何十年間農業に従事してもらおう制度を作つて、年に1人か、2人でも後継者を作るべきでは？

町長

消費地に流通をしていくという具体的な問題があるので、生産者と話し合つてみたい。

町長

町長 町民より、介護保険について解りにくい点が多いと聞くが、先ず申請者と認定者の数を明らかに。

町長

町長 町民より、介護保険について解りにくい点が多いと聞くが、先ず申請者と認定者の数を明らかに。

産地直送・契約栽培

佐藤議員

消費者にとっては安心して食べられるもの、農家にとっては農産物の価格の安定

農業用施設の固定資産税の軽減は？

佐藤議員

農家の納屋、畜舎、全て農業用施設として、固定資産税は農地並の課税にすべきで、農家の負担軽減によつて農業振興につながるのでは？

町長

町長 町民より、介護保険について解りにくい点が多いと聞くが、先ず申請者と認定者の数を明らかに。

町長 町民より、介護保険について解りにくい点が多いと聞くが、先ず申請者と認定者の数を明らかに。

**県道御船甲佐線改良工事の  
現状と見通しについて**

本田 新議員

**路線変更も視野に入れ地元  
地権者との話し合いで解決したい**

町長

本田議員

県道御船甲佐線は、御船のメロデー橋から甲佐の山出、元白旗を通り、田口橋を渡り、田口から中山に通ずる大変大事な道路です。この改良計画は数年前から、山出から田口橋にかけてのバイパス計画が、ここ数年全然進展していない。どうなっているか。

用地課長

この線路は田口橋の架け替え等も視野に入れて、矢部土木事務所で、平成7年に図面も出来て、説明会もおこなわれ、地元の要望もあり、三回ほど路線の見直し案も出された。しかし、地権者、地元との話し合いの調整がつかず、平成11年度は、矢部土木事務所でも予算がつけられない現状。

本田議員

地元や地権者の了解を得るための良策を町長はお持ちでないか。

町長

地元の方々の了解なしには進みません。大変難しい問題ですが、路線変更も視野に入れて、土木事務所や地元の皆さんと話し合い、協力を得て、計画を実現したいと思っています。

町長

**コンピュータ導入後の利用  
活用をどう考えているのか**

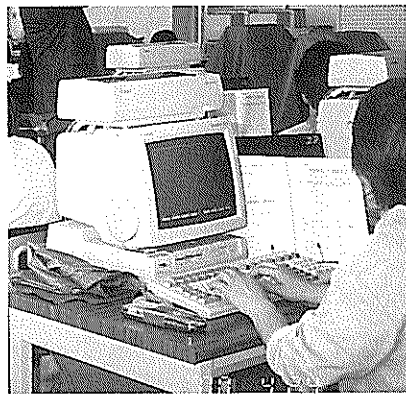
**地域との融合のもと教育  
効果の充実をはかる**

教育課長

先生たちがコンピュータを使って教育する場合、現状では、すべての先生が同じようには出来ないと思う。今そのための体制づくりに最重点をおいており、平成13年までには作りあげたい。

教育長

まずは平成13年まで教育現場の体制を作りあげて、地域との融合、連携のもと一層の教育効果の充実をはかって行きたい。



パソコン教室の様相 (甲佐高校にて)

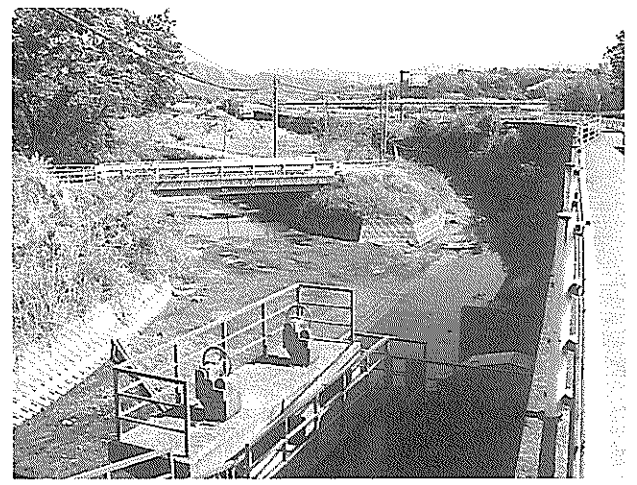
本田議員

小・中学校にコンピュータが116台導入され、そのための総経費が約6700万円程度と聞く。

町長

これがどう教育現場で使われ、活用されているのか。また、コンピュータ教室を、地域の一般の方々にも開放出来るようにし、学校と地域社会との融合をはかることで、教育効果があるのではないか。

教育課長



中洲川の合流地点

**中洲川は緑川本流に直接排水を!!**

**莫大な経費を要する**

本田議員

中洲川には工場排水や生活排水が流れ、これが糸田堰の用水と合流している。以前は園芸作物が少なかったが、現在では園芸作物の比重が高く、冬でも用水を必要とする。中洲川は糸田堰の用水に合流させず、直接緑川に流す考えはどうか。

町長

中洲川の水を緑川に直接流すようにするには莫大な経費がかかるが。

本田議員

莫大な費用がかかるといつても、今後の農業はハウス物、園芸作物が中心になると思われるので、工場や生活用水が、農業用水に混入するのは非常なマイナスになる。この問題

**農業の特産品開発を  
検討せよ**

**本町の適作を考えたい**

本田議員

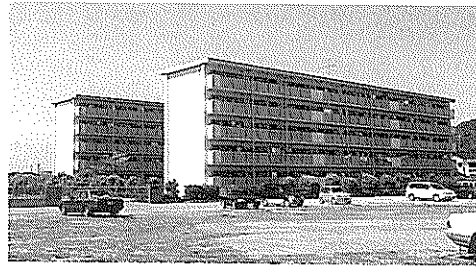
甲佐の農業の現状をみると、花卉園芸類が、なんとか順調に推移していると思われる。今後、ニラ、イチゴ、スイートコーンなどのハウス園芸で活路を見い出したいという意見を聞く。甲佐の特産品づくりに町が支援する考えはどうか。

経済課長

転作の推進で農業は大変きびしい。何が本町に適しているのか、農協とも相談しながら、国や県の制度も活用し、農業ビジョンを作成したい。

は甲佐だけの問題でなく、下流の御船、嘉島の両町にも関係するので、三町長で話し合い、ぜひ解決の道を開いて欲しい。

**雇用促進住宅の譲渡を町は受けるのか**  
 中村幸男議員  
**受ける意志はないと回答した**  
 町長



事業団のサン・コーポラス

中村議員

国の行革で雇用促進事業団が廃止され、サン・コーポラスを有償で町に譲渡する意向打診があったのではないかと。

町長

現状の財政状況から、購入資金も、維持管理面からも無理と判断して、譲渡を受ける意志がないと回答した。

**古い町営住宅は払い下げたら…**  
**今はまだ好ましくない**

中村議員

町の振興計画では、町営住宅の建て替えを13年に1億8000万円、平成14年に同額が予定されている。一戸当りの建築費と家賃をどれ位と考えているのか。建設課長

現在町営住宅が本町には12団地、その中で一番古い緑町団地七戸が昭和35年、

二戸が42年で、耐用年数が30年を過ぎている。この分の建て替えを計画している。建築費用は一戸当り180万円、2000万円位、家賃は公営住宅法にもとづき近傍類似の価格を考えるべきだが具体的にはまだ検討していない。

中村議員

古い町営住宅の建替えは

必要だろうが、一戸当り、2000万円をかける必要が町の財政状況からあるか。緑町団地では二回にわたって、払い下げの陳情も出ているのに。

町営住宅は、入居募集をして入居者がある間は建て替えて、これに代わるべきで、何回募集しても応募がないと判断できるまで払い下げは好ましくないといわれている。

建設課長

**遊休地は活用すべきだ**  
**今後の対応を考える**

中村議員

二戸分販売すると有線で放送した有安の遊休地はどうなったか。

坪4万円一区画一〇〇坪という条件は熊本市内あたりの人から言わせると夢のような話なのに、一件も申し込みがない、本気で遊休地を活用しようと思っ

ているのか。営林署跡地は必要があるから購入された。必要な土地は求めねばならないが、不要な土地を、売るのは全然駄目では問題だ。

町長

4万円だからすぐ売れるという感覚で、有線で流したが売れない。今後売りに出す場合の対応等について検討すべきと考える。



有安の土地

**農業ビジネスはまだか**  
**今も努力している**

中村議員

国の農業政策は、毎年くるくる変わる。新しい農業基本法ができて改革すると言うが、つまるところ、零細農家切り捨てという感じしか受けられない。町長は平成10年に甲佐町の農業ビジョン作成に着手して、平成11年4月には議会に諮りたいといっていたが、どうなったか。

町長

実は農業に元気が出るようにということ、ビジョンを作った投げかけたわけだが、今、農業関係方面とじっくり話し合っ、活力を出す方向で努力している。

経済課長

**行政執行の基本姿勢は**  
**職員の能力を高めること**

中村議員

国の地方分権一括法では、475の法律が改正された。本町では、行政執行の基本姿勢を変えられるのか。

町長

地方分権の時代に至って今後行政執行体制はその責務が問われる。住民参加の

町づくりをめざし、まずは職員の能力をたかめることや、人材の育成と人事の交流もふくめて、しっかりと行政執行の体制を作りあげたいと思う。

# ぼくが、私が、議員だつたら……

龍野小6年 池田三奈

私は、町議会を見て、私たちのために話し合ってくださいださっているんだなと思いました。私たちの代表委員会にくらべると、ぜんぜんちがいました。

私たちの話し合いでは一つの意見がでると、それに決定します。でも町議会では、それがこうした方がいいとか、こっちの方が使えるとか、いろいろでできます。だから、いい結果ができるんだなと思いました。

そして、もう一つ私が気づいたことは、だれもね

## 傍聴席から一言

今回の一言は、龍野小学校6年生の皆さんからです。皆さんは、3月16日の本会議・予算の審議模様を傍聴に来てくれて、その時の感想です。



傍聴の様 様

私たちが話している時、言いたいことがいっぱいあって何回も意見を言う人もいました。文句をいっているみた

龍野小6年 高田知彦

町議会を見に行つて、町長さんや、議員の人たちは、ぼくたちのためにいるんなことを話し合ってくれているんだな一と思えました。話し合っている時、言いたいことがいっぱいあって何回も意見を言う人もいました。文句をいっているみた

龍野小6年 溜渕世里菜

私は初めて町議会を見ました。最初はとてもきんちようしました。町議会では、これは住民のためになるかなどを話し合っています。すごく熱心に話し合っていて、よく住民のことを考えているんだなと思いました。でも、質問を受けている人は、とてもきんちようしているようでした。質問をしている人はとても

いっしょうけんめいで、おこっている人たちもいました。それに、なんでも自分の意見をどうどうと言っています。学校の子童会とはぜんぜん、ふんいきがちがいました。でも、町議会を見学してわかったことがあります。それはみんな住民のことを考えてくれていたということです。町議会を見て、とても勉強になりました。また行けたらいいです。



議会の様 様

## 編集後記

本年は西暦2000年で、いわゆるミレニアム年であります。20世紀の最後の年でありますから、議会だより「清流」の表紙では、本町の20世紀の写真記録を掲載してみたいと考えました。手始めに今回は、昭和36年当時と思われる熊延鉄道時代の風景です。現在と比べますと、歴史の変遷が色濃く出ています。次回からもこのような写真を掲載したいと考えていますので、昔の甲佐を懐かしめる写真をお持ちの方は、是非、広報委員会へご提供ください。



皆さん、有り難うございました。議会では、いつも、皆さんの方の傍聴をお待ちしています。